

たるさぽ通信

第20号 R5年9月1日
発行：小樽市福祉総合相談室
「たるさぽ」

みなさんこんにちは。小樽市福祉総合相談室「たるさぽ」です！（以下「たるさぽ」と省略）
私たち「たるさぽ」は、H27年4月1日に小樽市が開設した「仕事」や「生活」などで悩んでいる方の相談支援機関です。専門の相談員がお話を伺い、問題解決のためにサポートします。相談は無料です。

新しい職員の紹介！

職員の異動により1名が変更となりましたので、ご報告いたします。今後相談等がかかわりがあるかと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

相談支援員

むらかみ あや
村上 綾

『8月より相談支援員として着任しました。
「困ったら、たるさぽ！」そう思っていただけのように
精進して参ります。
小樽市民としても新人です。
どうぞよろしくお願い致します。』



たるさぽ出張相談会開催報告

5月12日（金）、5月26日（金）に暖（はる）カフェにて、8月1日（火）に北海道済生会様の協力のもと、ウイングベイ内の済生会ビレッジにて、たるさぽ出張相談会を開催しました。

どちらも、「たるさぽ」の活動をまずは周知させることを目的としておりましたが、済生会ビレッジでの出張相談会では、数名の方が来場し、ご相談をお受けすることができました。暑い中、足を運んでいただきありがとうございます！

お話を伺う中で、まだまだ皆さんの抱える困りごとを把握しきれていないことを実感した次第です。

今後は出張相談会を定期的で開催し、少しでも多くの皆さんの困りごとの解決に向けて尽力すること、より多くの方に「たるさぽ」の存在を周知できるよう、努めていきたいと思えます。

次回は暑さが和らぐ秋頃の開催を予定しております！



おたる市民かふえネットワーク会議活動再開のお知らせ

小樽市内で子ども食堂や地域食堂、認知症カフェ及びフードバンクなど、地域活動をされている団体の関係構築と連携を目的として、6月2日に『令和5年度第1回目のネットワーク会議』を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響以前から、この「おたる市民かふえネットワーク」は定期的な開催をしておりましたが、ここ3年間ほどは活動を自粛する団体も多く、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、活動を再開する団体が増えてきたことから、今回のように団体の方々の顔が見える形でのネットワーク会議を再開しました。

当日は小樽市内で活動する7団体の代表の方と、市の福祉や子育ての担当部局が出席し、今後の活動について積極的な意見交換が行われました。また、済生会フードバンク様より、参加された団体に向けて食糧品の提供も行われました。



暖（はる）カフェにてボランティア体験

さをり織り体験

現在、暖（はる）カフェ（ノマド福祉会）にご協力いただき、たるさぼの利用者を対象として、ボランティア体験をさせていただいております！暖カフェでは、開催しているこども食堂の収益確保の一環として、さをり織りを使ったマグネットや香り袋を販売しております。その製作に今回ボランティアとして、携わらせていただきました。参加者より「思っていたよりも楽しくて、作業に集中して2時間があっという間だった。（ボランティアに）行くことに不安があったが、行ってみたら思っていたのと違うこともあることがわかり、まずは挑戦することが大事だと知ることができた」「地域に関わってみたいという気持ちがずっとあったので、実際に取り組めて自分にできることは何か考えたいと思った」という声が聞かれました。



さをり織りマグネットと製作の様子

暖カフェでのボランティア活動は、引き続き継続させていただきます。
本当にありがとうございます！

就労準備支援事業の様子

現在毎週木曜日に開催している、就労準備支援事業の最近の様子を紹介します。

先日、マクドナルドイオン小樽店様、株式会社芳川商会様、北海道宏栄社様のご協力により、職場見学をさせていただきました。また、おたる自然の村公社様には就労体験、小樽市中部地域包括支援センターでは、毎月開催している楽笑体操教室の受付ボランティアをさせていただきました。

マクドナルドイオン小樽 竹谷店長

短時間勤務や個人の得意に合わせた仕事の割り振り、ミスを一人の責任としないチームワークなど、働く人の側に立った視点で採用されているお話を伺いました。質問への回答もわかりやすく、見学者側に立った対応をしていただきました。

【見学者の感想】

- ・大企業はフォロー体制がしっかりされていて、働く人を守るシステムが凄かった。
- ・不安や困っていることなどを話しやすい環境を作り上げていると思った。

株式会社芳川商会 高井社長

北海道で唯一のローソク・ロウ引き紙のメーカーで、製造工場内の様子や仕事について丁寧にご説明していただきました。昔ながらのやり方を維持することの大切さ、それを維持しながらも、いかに効率的に商品を生産していくか、日々努力している経営理念などをお話していただきました。

【見学者の感想】

- ・縦割りでなくみんなで人手が足りないところを補って支え合う重要性が理解できた。
- ・知らなかった職種に触れることができた。
- ・ただ作れば良い訳ではなく、繁忙期や社会の動きも見て対策を立てたり、取引先との兼ね合いなどもあって、たくさん考えなければならないことがあることを知ることができた。

おたる自然の村公社 萱場課長

天狗山にあるおこばち山荘で、宿泊者が使用した寝具などの片付けと室内の清掃の就労体験をさせていただきました。

【体験者の感想】

- ・中腰や重たいものを運んだり、体力が必要と感じた。
- ・大変やりがいを感じた。ホテルや旅館の掃除の仕事は丁寧な仕事をしつつ、時間も気にしなければならないことが分かった。
- ・自発的に動くことができなかったので、もっと積極的に行動したい。



寝具の片付けと室内清掃の様子



高井社長からの説明と工場内見学の様子

北海道宏栄社 高田部長・岡音課長

クリーニング工場内を見学させていただき、仕事内容や職場の様子、について詳しく説明をいただきました。

【見学者の感想】

- ・企業見学をさせてもらい、自分がこれからどうしたいか考えたかった。
- ・働いている方の明るい挨拶が印象的だった。

相談員が不在になることがありますので
事前に電話でご予約の上お越しください



小樽市福祉総合相談室「たるさぼ」

小樽市花園2丁目12番1号 小樽市役所本館1階

電話：0134-33-1124/0134-33-1128

FAX：0134-33-1128

メール：jiritu-sien@city.otaru.lg.jp

Facebook：https://www.facebook.com/tarusapo/

アメブロ：http://ameblo.jp/tarusapo/

Facebook とアメブロにて
日々の活動の様子を随時報告して
います！ぜひご覧ください！



アメブロ



Facebook